

茨木市
地域医療資源調査分析報告書

概要版

平成31（2019）年3月

茨木市

目 次

はじめに 調査分析の基本的考え方	1
1. 目的	1
2. 調査分析方法	2
3. 調査分析のねらいと視点	3
4. 調査分析協力	3
I 本市を取り巻く二次医療圏の医療提供体制の現状整理	4
1. 三島・豊能二次医療圏の基本特性	4
(1) 二次医療圏の地勢・人口	4
(2) 基準病床数	4
(3) 地域医療構想における将来の病床数の必要量等	5
2. 三島・豊能二次医療圏の将来医療需要	6
(1) 入院患者	6
(2) 外来患者	12
3. 三島二次医療圏の傷病程度別救急搬送割合の推移	17
(1) 傷病程度別救急搬送割合の推移	17
(2) 事故種別救急搬送人員数の推移（平成24（2012）年から5年間の推移）	19
4. 三島二次医療圏構成市町並びに吹田市、箕面市の医療提供体制の概況	21
(1) 三島二次医療圏構成市町並びに吹田市、箕面市の病院配置状況	21
(2) 三島二次医療圏構成市町並びに吹田市、箕面市の医療従事者配置状況	22
(3) 三島二次医療圏構成市町並びに吹田市、箕面市の診療科別医科診療所配置状況	27
(4) 三島二次医療圏構成市町並びに吹田市、箕面市の歯科・調剤・訪問看護ステーション診療所配置状況	29
5. 二次医療圏の5疾病4事業に関わる医療提供体制の概況	32
(1) がん疾患にかかる医療提供体制	32
(2) 脳血管疾患にかかる医療提供体制	35
(3) 心血管疾患にかかる医療提供体制	38
(4) 糖尿病疾患にかかる医療提供体制	40
(5) 精神疾患にかかる医療提供体制	42
(6) 救急医療にかかる医療提供体制	43
(7) 災害医療にかかる医療提供体制	44
(8) 周産期医療にかかる医療提供体制	46
(9) 小児医療にかかる医療提供体制	46

6. 二次医療圏の地域医療・在宅医療に関わる医療提供体制の概況	48
(1) 地域医療にかかる医療提供体制	48
(2) 在宅医療にかかる医療提供体制	49
II 本市の医療提供体制の将来シミュレーション及び課題	51
1. 将来シミュレーション	51
(1) 5圏域別受療動向（平成28（2016）年度レセプト）	51
(2) 5圏域の将来推計人口	59
(3) 将来需要が見込まれる疾患群にかかる5圏域別医療需要シミュレーション	64
(4) 将来需要が見込まれる疾患群にかかる医療費シミュレーション	76
2. 本市の医療提供体制の課題	80
(1) 地域医療バランス	80
(2) 高齢者層の患者数の増加	80
(3) 小児医療にかかる医療提供体制	80
(4) 災害医療にかかる医療提供体制	81
(5) 予防医療・医療の受け方	81
III 本市の医療提供体制のあり方と今後の方向性	83
1. 本市の医療提供体制のあり方	83
(1) 高度医療までは要しない急性期医療提供体制	83
(2) 急性期医療提供体制を支援する医療提供体制の維持・確保	83
(3) 小児医療を支援する体制	83
(4) 地域医療を推進し、在宅療養（医療）、医療提供体制に課題のある圏域への外来医療を支援する体制	83
(5) 生活習慣病に対する予防医療を積極的に支援する体制	83
(6) 災害医療を支援する体制	84
(7) 保健所、地区医師会等連携体制のもとでの検討・協議	84
2. 今後考えうる施策の方向性	84
(1) 地域の中核となる5疾病4事業を担う急性期医療機関の維持・確保	84
(2) 急性期治療後の早期在宅復帰に向けたリハビリテーション、長期療養医療を担う医療機関の維持・確保	84
(3) 在宅医療、外来医療を支援する地域の中核となる医療機関の確保	84
(4) 健康診断、予防医療を推進する地域の中核となる医療機関の確保	84
(5) 救急を含む小児医療に関する需要の見極めと確保対策の検討	84
(6) 応急救護体制と災害医療に関する連携体制の再確認	85